スマートフォンを用いた 音声感知システム

NE21-1028G 中村航太

1.概要

話してはいけない場所で話している人にあなたは注意できますか?

Ⅱ.課題と目的

課題:サイレントスペースで話している人がいる

目的:話している人に対して自動で注意喚起及び気づきを与える

Ⅲ.想定ユーザと利用イメージ

想定ユーザ:サイレントスペースを提供しているお店及び店員さん

Ex...コワーキングスペース、サウナ、図書館、カフェetc..

利用イメージ

サイレント スペースに デバイスを設置



ある一定以上の 音量を感知する とデバイスに 通知



一定以上の音量 を感知したこと を店員にも通知

Ⅳ.現在の達成状況

できたこと

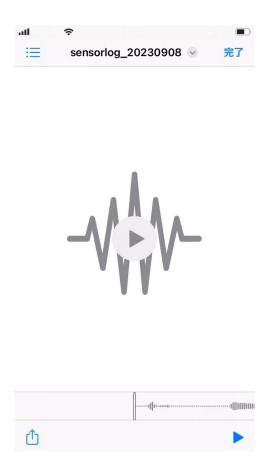
- MATLABから音声ファイルの取得
- 音声ファイルから音量(db)をI秒ごと に取得
- ある一定の音量を超えたらテキスト表示

できなかったこと

- MATLABのバックグラウンド実行
- デバイスへの通知

V.実際の実行画面

MATLABによる録音



dbに変換

Pythonプログラムで実行(基準値:60db)

```
[nakamurakouta@ne211028:~/SkillLab/work/2023/ne211028 $ python get volume.py
時間: 0.00秒, 音量 (デシベル単位): 61.92 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 1.00秒, 音量 (デシベル単位): 54.32 dB
時間: 2.00秒, 音量 (デシベル単位): 49.13 dB
時間: 3.00秒, 音量 (デシベル単位): 65.96 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 4.00秒, 音量 (デシベル単位): 65.95 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 5.00秒, 音量 (デシベル単位): 65.12 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 6.00秒, 音量 (デシベル単位): 54.20 dB
時間: 7.00秒, 音量 (デシベル単位): 52.08 dB
時間: 8.00秒, 音量 (デシベル単位): 53.64 dB
時間: 9.00秒, 音量 (デシベル単位): 69.05 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 10.00秒, 音量 (デシベル単位): 68.46 dB
基準値以上の音声を感知しました
時間: 11.00秒, 音量 (デシベル単位): 52.36 dB
時間: 12.00秒, 音量 (デシベル単位): 50.21 dB
```

Ⅵ.このシステムの良い点・悪い点

良い点

- 他にも活用できそうな場面がありそう
- プライバシーが守られる
- ・店員に直接言われるより不快感がない (主観)

悪い点

- デバイスをいくつも用意しなければ ならない
- 大きな物音などにも反応してしまう可能性